

## 第3期（次期）大野市子ども・子育て支援事業計画策定に向けたニーズ調査（アンケート）

### 1 調査項目設定の考え方（案）

◎「量の見込み」の算出に必要なデータを得る。

⇒国が「量の見込みの推計上必要な項目」として指定した項目は調査項目とする。

◎調査項目数は適切なものとする。

⇒国の『調査票のイメージ』は、「量の見込みの推計上必要な項目」以外の項目も多く含まれている。

適切な項目数となるよう、国のイメージと前回調査を参考にし、実情を把握するために必要な項目を取捨選択する。※調査項目が多くなり過ぎないようにしたいです。

◎大野市独自の調査項目を追加する

⇒「量の見込みの推計上必要な項目」以外に、今後の検討のために特に必要な項目を追加する。

### 2 大野市子ども・子育て会議において次の柱に基づき『市独自の調査項目』を検討する。

◎子どもの育ちをめぐる環境について

◎子育てと仕事の両立支援について

◎全般（満足度・課題等）について

グループディスカッションで検討

### 3 実施スケジュール

令和5年11月 アンケート項目の検討（子ども・子育て会議）

12月 アンケート項目の決定（市内部の合議形成）、アンケート準備（無作為抽出、印刷等）

令和6年 1月 アンケート実施（回答依頼）、回収

2月 アンケート集計開始

3月 アンケート集計結果（速報）

## 子どもの育ちをめぐる環境について

目安：15項目程度まで

- ・ 問6 子育てを楽しんでいることは多いか
- ・ 問7 子育てをしていて、不安や悩みはあるか
  - ⇒ 問8(1) 不安や悩みで子どもに関することは
  - ⇒ 問8(2) 不安や悩みで自身（親）に関することは
- ・ 問9 子どもにもっとも影響すると思われる環境は
- ・ 問10 気軽に相談できる人、場所の有無
  - ⇒ 問10-1 有の場合 気軽に相談できる人、場所
- ・ 問11 子育てをする上で周囲から欲しいサポート 【自由記載】
- ・ 問12 過去1年で必要な品を買えなかったことの有無
- ・ 問13 過去1年で経済的理由で未払いとなった料金の有無
- ・ 問14 家計で節約するならどの分野
- ・ 問15 習い事をしているか
  - ⇒ 問15-1 していない場合 理由

子どもの育ちをめぐる環境について、上記13項目のアンケートをしたいと考えています。不足する視点や項目、表現などの回答しやすさについてディスカッションさせていただきます。

あらかじめ委員の皆さまにおいて、意見をまとめておいていただけると幸いです。

## 子育てと仕事の両立支援について

目安：8項目程度まで

- ・ 問31 育児休業の取得の有無  
⇒無の場合 取得していない理由
- ・ 問31-1 育児休業取得後の職場復帰の有無
- ・ 問31-2 希望する保育所等に入所できず育児休業を延長したか
- ・ 問31-3 職場復帰時の子どもの年齢の実際と希望
- ・ 問31-4 職場復帰時期が希望と異なった理由
- ・ 問32 育児休業、短時間勤務制度などの制度の認知、利用有無、利用希望

子どもの育ちをめぐる環境について、上記6項目のアンケートをしたいと考えています。不足する視点や項目、表現などの回答しやすさについてディスカッションさせていただきます。

あらかじめ委員の皆さまにおいて、意見をまとめておいていただけると幸いです。

## 全般（満足度・課題等）について

目安：6項目程度まで

- ・ 問33 子育ての環境や支援への満足度（5段階）
- ・ 問34 働きながら子育てする上での課題は
- ・ 問35 子育て支援策に期待すること・重要なこと
- ・ 問36 子育ての環境や支援に関する意見【自由記載】

子どもの育ちをめぐる環境について、上記4項目のアンケートをしたいと考えています。不足する視点や項目、表現などの回答しやすさについてディスカッションさせていただきます。

あらかじめ委員の皆さまにおいて、意見をまとめておいていただけると幸いです。



ニーズ調査項目（案） 【国のイメージ項目、前回調査、R5年度調査項目（案）との比較】

継続する項目（経年の変化を確認したい）  
 新たな項目  子ども・子育て会議で議論したい項目

資料No.2-1

国のニーズ調査のイメージ項目				H30（前回）のニーズ調査項目		R5年度のニーズ調査項目（案）		意 図
大項目	問番号	調査項目	量の見込み	問番号	調査項目	問番号	調査項目	
1 居住区域について	問1	居住地区	○	問1	居住する小学校区	問1	居住する小学校区	・量の見込み算出項目は継続調査 ・末子の生年月日を調査してもクロス集計や末子に特化した分析ができないので削除する。
2 子どもと家族の状況について	問2	子どもの生年月	○	問2	子どもの生年月	問2	子どもの生年月	
	問3	きょうだい数、末子の生年月		問3	きょうだい数、末子の生年月	問3	きょうだい数、末子の生年月	
	問4	回答者の属性	○	問4	子どもの同居・近居の状況			
	問5	回答者の配偶者の有無	○	問5	回答者の属性	問4	回答者の属性	
	問6	子育てを主に行っている者	○	問6	回答者の配偶者の有無	問5	回答者の配偶者の有無	
	問7	子育てを主に行っている者	○	問7	子育てを主に行っている者	問6	子育てを主に行っている者	
3 子どもの育ちをめぐる環境について	問7	子育てに日常的に関わっている者・施設		問8	子育てに日常的に関わっている者・施設	問6	子育てを楽しんでいると感じることは多いか	「子育てを楽しんでいるか?」「子育てに不安や悩みがあるか」「不安や悩みの内容はなにか(子と親とそれぞれ)」を把握したい。  家庭や保育所、認定こども園などのそれぞれの環境における支援の方向性を把握したい。 行政の相談・支援体制は整えられているが、実際に相談できる場所となっているかを経年変化として把握したい。また、現在の必要なサポートを把握したい。  子育てに関する経済的支援を行っているが、経済的な困窮度の現状を把握したい。 併せて、習い事に関するニーズを把握したい。
	問8	子育てにもっとも影響すると思われる環境		問9	子育てにもっとも影響すると思われる環境	問7	子育てをしていて不安や悩みはあるか	
	問9	子どもをみてもらえる親族、知人の有無		問10	子どもをみてもらえる親族、知人の有無	問8-1	不安や悩みで子どもに関することは	
	問9-1	子どもをみてもらっていることに対する意識(親族に対して)		問10-1	子どもをみてもらっていることに対する意識(親族に対して)	問8-2	不安や悩みで自身(親)に関することは	
	問9-2	子どもをみてもらっていることに対する意識(知人に対して)		問10-2	子どもをみてもらっていることに対する意識(知人に対して)	問9	子育てにもっとも影響すると思われる環境(複数選択→一択)	
	問10	気軽に相談できる人、場所の有無		問11	気軽に相談できる人、場所の有無	問10	気軽に相談できる人、場所の有無	
	問10-1	気軽に相談できる人、場所		問11-1	気軽に相談できる人、場所	問10-1	気軽に相談できる人、場所	
	問11	子育てをする上で周囲から欲しいサポート【自由記載】		問12	子育てをする上で周囲から欲しいサポート【自由記載】	問11	子育てをする上で周囲から欲しいサポート【自由記載】	
						問12	過去1年で必要な品を買えなかったことの有無	
						問13	過去1年で経済的理由で未払いとなった料金の有無	
						問14	家計で節約するなどの分野	
					問15	習い事をしているか		
					問15-1	習い事をしていない理由		
4 保護者(母親・父親)の就労状況について	問12	就労状況	○	問13	就労状況	問16	就労状況	量の見込み算出項目は継続調査 就業に係る出発・帰宅時間を把握し、延長保育や児童センターの預かり時間のニーズを把握したい。
	問12-1	就労日数・時間		問13-1	就労日数・時間	問17	就労日数・時間・出発時間・帰宅時間	
	問12-2	出発時間・帰宅時間		問13-2	出発時間・帰宅時間			
	問13	パートタイム等からフルタイムへの転換希望	○	問14	パートタイム等からフルタイムへの転換希望	問18	パートタイム等からフルタイムへの転換希望	
	問14	未就労からの就労希望と希望する就労形態	○	問15	未就労からの就労希望と希望する就労形態	問19	未就労からの就労希望と希望する就労形態	
5 平日の「定期的な」教育・保育事業の利用について	問15	定期的な教育・保育事業の利用の有無	○	問16	定期的な教育・保育事業の利用の有無	問20	定期的な教育・保育事業の利用の有無	量の見込み算出項目は継続調査 市内の保育園・認定こども園への入所率が約99%である実態を考慮し、教育・保育の実施場所、利用の理由(しない理由)を把握する必要性は低いため質問を削除する。
	問15-1	定期的に利用している事業	○	問16-1	定期的に利用している事業	問20-1	定期的に利用している事業	
	問15-2	現在の利用状況、今後の利用希望(日数、時間数)	○	問16-2	現在の利用状況、今後の利用希望(日数、時間数)	問20-2	現在の利用状況、今後の利用希望(日数、時間数)	
	問15-3	現在利用している事業の実施場所(市内or市外)		問16-3	現在利用している事業の実施場所(市内or市外)			
	問15-4	現在利用している理由		問16-4	現在利用している理由			
	問15-5	現在利用していない理由		問16-5	現在利用していない理由			
	問16	今後定期的に利用したい教育・保育事業	○	問17	今後定期的に利用したい教育・保育事業	問20-3	今後定期的に利用したい教育・保育事業	
	問16-1	今後利用したい事業の実施場所(市内or市外)		問17-1	今後利用したい事業の実施場所(市内or市外)			
問16-2	幼稚園の特に強い利用希望の有無		問17-2	幼稚園の特に強い利用希望の有無				
6 地域の子育て支援事業の利用について	問17	地域子育て支援拠点事業の現在の利用状況	○			問21	各種事業の認知、利用有無、利用希望	地域子育て支援拠点事業以外の各種事業の認知度や利用度、利用希望度などのニーズを把握したい。
	問18	地域子育て支援拠点事業の今後の利用希望	○					
	問19	その他各種事業の認知、利用有無、利用希望		問18	その他各種事業の認知、利用有無、利用希望			
7 土日、長期休業中の「定期的な」教育・保育事業の利用について	問20	土日祝日の教育・保育事業の利用希望	○	問19	土日祝日の教育・保育事業の利用希望	問22	土日祝日の教育・保育事業の利用希望	通常、教育・保育の認定を受けているので利用の希望を把握するだけで十分であり、幼稚園についても長期休業中は預かり保育で対応できているため、その他の質問は削除する。
	問20-1	「月に1～2回は利用したい」理由		問19-1	「月に1～2回は利用したい」理由			
	問21	長期休業中の利用希望【幼稚園利用者のみ】	○	問20	長期休業中の利用希望【幼稚園利用者のみ】			
	問21-1	「週に数日利用したい」理由		問21	「週に数日利用したい」理由			

国のニーズ調査のイメージ項目				H30（前回）のニーズ調査項目		R5年度のニーズ調査項目（案）		注
大項目	問番号	調査項目	量の見込み	問番号	調査項目	問番号	調査項目	
8 子どもの病気の際の対応について	問22	子どもの病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったことの有無	○	問22	子どもの病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったことの有無	問23	子どもの病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったことの有無	量の見込み算出項目は継続調査 病児デイケア事業の利用希望（ニーズ）の現状を把握したい。 家庭での看病に対する意識を把握したい。
	問22-1	事業を利用できなかった際の対処方法・日数	○	問22-1	事業を利用できなかった際の対処方法・日数	問23-1	教育・保育事業を利用できなかった際の対処方法・日数	
	問22-2	病児・病後児保育事業の利用希望の有無、希望日数	○	問22-2	病児・病後児保育事業の利用希望の有無、希望日数	問23-2	病児・病後児保育事業の利用希望の有無、希望日数	
	問22-3	病児・病後児保育事業の望ましいと思う事業形態	○	問22-3	病児・病後児保育事業の望ましいと思う事業形態	問24	病児・病後児保育で感じていること	
	問22-4	病児・病後児保育事業を利用したいと思わない理由		問22-4	病児・病後児保育事業を利用したいと思わない理由	問25	できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか	
	問22-5	できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか		問22-5	できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか			
	問22-6	仕事を休んで看ることが非常に難しい理由		問22-6	仕事を休んで看ることが非常に難しい理由			
9 「不定期」の教育・保育事業等の利用について	問23	不定期に利用している教育・保育事業の有無、利用日数	○	問23	不定期に利用している教育・保育事業の有無、利用日数	問26	不定期に利用している教育・保育事業の有無、利用日数	量の見込み算出項目は継続して調査する。 現状のサービス（一時預かり、短期入所など）の利用希望（ニーズ）の現状を把握するだけでよいと判断し、その他の設問を削除する。
	問23-1	利用していない理由		問23-1	利用していない理由			
	問24	（目的別の）年間利用必要日数	○	問24	（目的別の）年間利用必要日数	問27	（目的別の）年間利用必要日数	
	問24-1	不定期の教育・保育事業の望ましいと思う事業形態		問24-1	不定期の教育・保育事業の望ましいと思う事業形態			
	問25	宿泊を伴う一時的な預かりの有無、日数	○	問25	宿泊を伴う一時的な預かりの有無、日数	問28	宿泊を伴う一時的な預かりの有無、日数	
問25-1	親族・知人にみてもらうことの困難度		問25-1	親族・知人にみてもらうことの困難度				
10 小学校就学後の放課後の過ごし方について【5歳児の家庭のみ対	問26	小学校低学年時の放課後の過ごしませ方の希望、日数	○	問26	小学校低学年時の放課後の過ごしませ方の希望、日数	問29	小学校低学年時の放課後の過ごしませ方の希望、日数	量の見込み算出項目は継続して調査する。 実情として「放課後児童クラブ」と「放課後子ども教室」を併用していることから、児童クラブ限定の設問は削除する。
	問27	小学校高学年時の放課後の過ごしませ方の希望、日数	○	問27	小学校高学年時の放課後の過ごしませ方の希望、日数	問30	小学校高学年時の放課後の過ごしませ方の希望、日数	
	問28	土日祝日の放課後児童クラブの利用希望、時間帯		問28	土日祝日の放課後児童クラブの利用希望、時間帯			
	問29	長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望、時間帯		問29	長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望、時間帯			
11 職場の両立支援制度について	問30	育児休業の取得の有無、取得していない理由		問31	育児休業の取得の有無、取得していない理由	問31	育児休業の取得の有無、取得していない理由	育児休業給付、保険料免除の制度については、市独自の制度ではないので設問から削除する。 職場復帰のタイミングを把握するより、希望の保育所等に入所できず育児休業を延長した実態を把握したい。 育児休業、短時間勤務などの各種制度の認知度や利用度、利用希望度などのニーズを把握したい。
	問30-1	育児休業給付、保険料免除の制度に関する認知		問30	育児休業給付、保険料免除の制度に関する認知			
	問30-2	育児休業取得後の職場復帰の有無		問31-1	育児休業取得後の職場復帰の有無	問31-1	育児休業取得後の職場復帰の有無	
	問30-3	職場復帰のタイミング（年度初めの保育所入園に合わせたか）		問31-2	職場復帰のタイミング（年度初めの保育所入園に合わせたか）	問31-2	希望する保育所等に入所できず育児休業を延長したか	
	問30-4	職場復帰時の子どもの年齢の実際と希望		問31-3	職場復帰時の子どもの年齢の実際と希望	問31-3	職場復帰時の子どもの年齢の実際と希望	
	問30-5	3歳まで育児休業が取得できるとした場合の、職場復帰時の子どもの年齢		問31-4	3歳まで育児休業が取得できるとした場合の、職場復帰時の子どもの年齢			
	問30-6	職場復帰時期が希望と異なった理由		問31-5	職場復帰時期が希望と異なった理由	問31-4	職場復帰時期が希望と異なった理由	
	問30-7	短時間勤務制度の利用の有無		問31-6	短時間勤務制度の利用の有無	問32	育休や短時間勤務などの各種制度の認知、利用有無、利用希望	
	問30-8	短時間勤務制度を利用しなかった理由		問31-7	短時間勤務制度を利用しなかった理由			
	問30-9	1歳時に必ず利用できる事業があった場合の職場復帰時期（1歳or1歳前）		問31-8	1歳時に必ず利用できる事業があった場合の職場復帰時期（1歳or1歳前）			
12 全般（満足度・課題等）	問31	子育ての環境や支援への満足度		問32	子育ての環境や支援への満足度	問33	子育ての環境や支援への満足度	子育てに関する満足度、課題、期待することなどを把握したい。
	問32	子育ての環境や支援に関する意見【自由記載】				問34	働きながら子育てする上での課題は	
				問33	子育ての環境や支援に関する意見【自由記載】	問35	子育て支援策に期待すること・重要なこと	
				問34	保育所等の選択基準	問36	子育ての環境や支援に関する意見【自由記載】	
				問35	情報の入手先			
				問36	子育てアプリ利用状況			
				問37	マイナンバーカードの保有状況			

## 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問6 子育てを楽しんでいると感じることは多いですか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 楽しいと感じることが多い
2. 楽しいことと辛いことと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることの方が多
4. わからない
5. その他 ( )

問7 あなたは、子育てをしていて、不安や悩みなどはありますか。

1. すごくある
2. 少しある
3. ほとんどない

問8 問7で「1. すごくある」「2. 少しある」に○をつけた方にうかがいます。

子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 病気や発達支援に関すること      | 2. 食事や栄養に関すること     |
| 3. 子育て支援サービスのこと       | 4. こどものしつけに関すること   |
| 5. こどもと過ごす時間が十分取れないこと | 6. こどもの教育・保育に関すること |
| 7. こどもの友だちつきあいに関すること  | 8. こどもの登園拒否など      |
| 9. 特にな                | 10. その他 ( )        |

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと
2. 配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、身近な人の見目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 特にな
11. その他 ( )

問9 お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境一つに○をつけてください。

- |       |       |        |        |           |        |
|-------|-------|--------|--------|-----------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 | 5. 認定こども園 | 6. その他 |
| ( )   |       |        |        |           |        |

問10 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

- |          |          |           |        |
|----------|----------|-----------|--------|
| 1. いる／ある | ⇒ 問10-1へ | 2. いない／ない | ⇒ 問11へ |
|----------|----------|-----------|--------|

問10-1 問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |               |
|--|---------------|
| 1. 祖父母等の親族                               | 2. 友人や知人      |
| 3. 近所の人                                  | 4. 保健所、保健センター |
| 5. 子育て支援施設（地域子育て支援センター、児童センター、子育て交流ひろば等） |               |
| 6. 保育士等                                  | 7. 幼稚園教諭      |
| 8. 民生委員児童委員                              | 9. かかりつけの医師   |
| 10. 自治体の子育て関連担当窓口                        | 11. その他 ( )   |

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えですか。ご自由にお書きください。

--

問12 あなたの世帯では、過去1年間に、お金が足りなくて家族が必要とする物を買えなかったことがありましたか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

- |          |            |           |             |
|----------|------------|-----------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. まれにあった | 4. まったくなかった |
|----------|------------|-----------|-------------|

問13 あなたの世帯では、過去1年間に以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 1. 電気料金 | 2. ガス料金 | 3. 携帯料金 |
|---------|---------|---------|

問14 あなたの世帯で、節約するものがあればどの分野の費用を節約できますか。過去1年間に以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |            |         |                       |        |
|------------|---------|-----------------------|--------|
| 1. 食費      | 2. 被服費  | 3. 教育費（習い事、スポーツなどを含む） |        |
| 4. 住居費     | 5. 光熱水費 | 6. 通信費                | 7. 遊興費 |
| 8. その他 ( ) |         |                       |        |



問15 お子さんは習い事をしていますか。

- |         |          |
|---------|----------|
| 1. している | 2. していない |
|---------|----------|

問15-1 問15で「2. していない」に○をつけた方にうかがいます。習い事をしていない理由について、もっとも当てはまるもの一つに○をつけてください。

- |             |               |                |
|-------------|---------------|----------------|
| 1. 費用が高い    | 2. 送迎が難しい     | 3. 子どもが希望していない |
| 4. 時間帯があわない | 5. 習わせたいものがない | 6. その他 ( )     |

**子育てと仕事の両立支援についてうかがいます**

問31 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号一つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない _____ ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <b>取得していない理由</b> (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)           </div>	1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない _____ ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <b>取得していない理由</b> (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)           </div>

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
  2. 仕事が忙しかった
  3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
  4. 仕事に戻るのが難しそうだった
  5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
  6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
  7. 保育所などに預けることができた
  8. 配偶者が育児休業制度を利用した
  9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
  10. 子育てや家事に専念するため退職した
  11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
  12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
  13. 育児休業を取得できることを知らなかった
  14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
  15. その他 ( )

問31で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問32へ

問31-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問31-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」、「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問31-2 職場に復帰するために保育所や認定こども園への入所を希望したが、第1希望の園に入所できず、育児休業を延長しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1年間延長した	2. 半年程度延長した	3. 延長しなかった
------------	-------------	------------

問31-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問31-3 育児休業からは、実際にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字でご記入ください。

(1) 母親

(2) 父親

実際の取得期間	_____ 歳 _____ ヶ月	実際の取得期間	_____ 歳 _____ ヶ月
希望	_____ 歳 _____ ヶ月	希望	_____ 歳 _____ ヶ月

問31-3で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問31-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

(2) 父親

1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ( _____ )	5. その他 ( _____ )

「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

(2) 父親

1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため

5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ( )	6. その他 ( )

問3 2 育児休業、短時間勤務制度など、子育てと仕事の両立支援制度で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑪の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
① 育児休業 ・・・育児のために仕事を休める制度	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ
② 短時間勤務制度 ・・・短時間勤務（1日6時間）ができる 制度	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ
③ 所定外労働の制限 ・・・残業が免除される制度	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ
④ 子の看護休暇 ・・・子どもの病気の看護などのために 仕事を休める制度	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ
⑤ 法定時間外労働の制限 ・・・残業時間に一定の制限を設ける制 度	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ
⑥ 深夜業の制限 ・・・深夜（午後10時～午前5時）の就労 を制限する制度	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ
⑦ その他の両立支援措置 ・・・仕事と育児の両立のために設けら れたその他の制度	はい    いいえ	はい    いいえ	はい    いいえ

### 子育て全般、満足度や課題などについてうかがいます

問3 3 市の子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号に1つに○をつけてください。

満足度が低い ←————→ 満足度が高い

1                    2                    3                    4                    5

問3 4 子育てをしながら仕事を行う上での課題は何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. こどもと過ごす時間が短い
2. 家事、育児の負担が大きい
3. こどもがいない同僚など職場での理解不足
4. こどもに十分な教育機会（習い事等）を提供できない
5. 報酬が見合っていない
6. 保育園、認定こども園、病児保育などの施設不足
7. 配偶者との関係性
8. 希望する職務に就けない
9. 特になし
10. その他（ ）

問35 大野市の子育て支援策に期待すること、重要なことは何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 子育てに関する相談、情報提供の充実
2. 親子・親同士の交流の場の充実
3. 地域におけるこどもの居場所の充実
4. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実
5. こどもの発達支援のための健診や訪問、ヘルパー派遣などの充実
6. こどもが家庭やこどもの大切さを学ぶことができる場の充実
7. こどもが主体的に行動できるよう学校教育・保育環境の充実
8. 児童虐待やいじめなどの対策の充実
9. 障がいのあるこどもが地域で安心して生活できるよう障がい児施策の充実
10. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
11. 教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実
12. 仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の箇所数や内容の充実
13. 仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発
14. その他（ ）

問36 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。